

図書だよ!

平成24年5月発行
佐賀小学校 図書部

「子ども読書の日」は家族でゆっくり本が読めたでしょうか? 4月の読書冊数は、**338冊**でした!! 5月も本を沢山借りて読んで下さい。



5月7日に、図書室で一年生の子どもたちに「図書室の決まり」を説明しました。



図書室を利用するときの約束、本の借り方、返し方、移動図書の約束などの話を、みんな静かに聞いていました。

説明後、実際に本を借りる練習をしました。一年生が読む本は、教室の前の本棚に置いてありますが、すぐに横向きになっていたり、バラバラに並んでいたりで、みんなで本を綺麗に片付けてくれました。

本を大切に、本が大好きな子どもたちに育ってくれたらうれしいです。



5月のおすすめの本



「ウサギのトトのたからもの」

ウサギのトトの夢は、宝物を見つけること。シャベルをかついで、広い世の中へ出ていきました。いろいろな仕事をしたあと、郵便配達になったトトが見つけた宝物とは・・・？

夢を抱えて、ひとり立ちした若いウサギの冒険の物語です。



「こうえんのかみさま」

まあは、丘の上の公園に、虫とりに行きましたが、なかなかうまくいきません。やっと大きなトンボを捕まえた！と喜んで、よく見てみると、虫かごの中にいたのは・・・？

やんちゃな女の子と、泣き虫の小さな神様の交流をいきいきと描いた、ほのぼのとした絵本です。



「いつも だれかが・・・」

いつもだれかが、そばにいた。危ないときには助けてくれた。幸運だった一生を振り返る祖父と耳を傾ける孫・・・二人を「見守る存在」を描き、子供から大人まで、しみじみと心が癒される作品です。